

さかいで

2021年1月号 No.104

市立病院だより

主な内容

ヘルニア外来のご紹介 3P

冬場の新型コロナウイルス感染対策について .. 4P

認定看護師だより 6P

2021年(令和3年)

年頭のご挨拶

坂出市病院事業管理者
兼 坂出市立病院院長 岡田節雄



新年明けましておめでとうございます。令和年号も早3年目となります。新型コロナウイルス感染症がまだ終息の兆しも見せず、市民の皆様のストレスも解消されないなかではありますが、本年が皆様方におかれまして、より良い年でありますよう、職員一同祈念致しております。

早いもので坂出市立病院は当地に新築移転し、6年が過ぎました。2019年3月に中讃地区唯一の第二種感染症指定医療機関の指定を受け、1年も経たないうちに新型コロナウイルス感染症の最前線病院として対応する状況は当時予想もしておりませんでしたが、職員の努力と関係各位、市民の皆様のご理解・ご協力・ご支援の基で精一杯対応致しております。1日も早い終息と、変わりない日常への一刻も早い復帰を願っております。

新型コロナ感染症は、医療界、ひいては社会全体に多くの問題点を明らかにしました。平時には良いが有事に際し、即応できる予備能力を医療界も日本の社会全体も構築していく必要があると強く感じる感染症です。マスク、ガウン、手袋、アルコール消毒剤等の各種診療材料のサプライチェーンが容易に寸断され、極度の品薄状態が続き、医療崩壊すら危惧された状況の改善には、国内自給率の向上や備蓄量の増量が必要であると警報を鳴らしたと感じています。対応する病床確保にも労力を要し、直接対応する医療従事者のストレスも増しました。医療体制においては、地域医療構想で掲げられた過度な効率化、集約化、機能分担、さらには専門性の追求ばかりでは、地域住民の期待する医療体制と乖離(かいり)し、地域医療の充実とはなりません。市民の皆様が切望する医療体制は、「最も身近な病院の機能充実」にあると確信しております。坂出市立病院が「身近な病院」として、提供する医療レベルを向上させ、充実した診療を提供し、有事にも対応し、期待に応えるべきと考えています。

理想的地域医療の充実に、職員一同邁進致します。今後とも市民の皆様の幅広いご理解、ご協力、ご支援の程をお願い申し上げるとともに、近未来に社会全体が変わりない日常へ復帰することを祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

私たちと一緒に働きませんか？

栄養管理士

病院見学も受付中。詳細はお問い合わせください。0877-46-5131(代)担当:庶務課



年頭のご挨拶



看護部長 菊岡純子



事務局長 前谷博司

新年明けましておめでとうございます。地域住民の皆さまにおかれましては、昨年来、コロナウィルス感染症に今なお不安な日々を過ごしておられることと思います。

当院基本理念である「市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院に」の下、看護部では、昨年よりこの国難を乗り切るため、リスクに強い看護をめざし新たな体制の構築、職員教育および育成に力を注ぎ取り組んでいます。With Corona(ウィズコロナ)という状況のなか、皆さまが、安心して受診でき、入院加療していただけるよう、今後も知恵と経験を活かし看護部一同尽力してまいります。また、当院への来院に際しマスクの着用、面会制限など、さまざまなお願いにご協力いただき感謝します。紙面をお借りしお礼申し上げます。今後ともご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

新年明けましておめでとうございます。

昨年は市民の皆様方はもとより、市立病院にとっても大変な1年でしたが、新型コロナ感染症は未だ終息の兆しが見えず、今しばらくは我慢の日々が続くものと思われます。

そうしたなかにおいて、市立病院は第二種感染症指定医療機関としての責務を果たしつつ、職員一人ひとりが感染症対策をしっかりと行い、市民の皆様が安心して納得の医療を受けられるよう努めてまいります。

市民の皆様方には面会の制限など何かとご不便をおかけしておりますが、なにとぞご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして明るい年でありますよう、心からお祈りいたします。



もしかして
認知
症
と思ったら

神経内科医員
紀乃正志

患者さんとお話していると「最近物忘れがひどくなった、自分は認知症になりかけているのではないか、心配です」という話を聞くことがあります。

「認知症」と「加齢による物忘れ」は違います。認知症は、脳の細胞が変性してしまう変性性認知症と、脳梗塞などの脳血管障害によって起こる血管性認知症の2つに分けられます。アルツハイマー型認知症は変性性認知症に含まれます。変性性認知症の発生の仕組みはいまだ明らかになってはおらず、完全に進行を防ぐことができる特効薬がないのが現実です。早期に診断し、進行してしまう前に患者さんやご家族に対するサポート体制を整えることが重要となってきます。

それでは「認知症」と「加齢による物忘れ」は何が違うのでしょうか？

認知症は「ごはんを食べたこと自体を忘れる」「もの忘れの自覚がない」「料理や着替えなどができなくなる」「性格が変わってしまう」「幻覚が見える」「感情が不安定になる」などの特徴があります。一概には言えませんが、昨日の昼ごはんに何を食べたか思い出せずに悩んでいる場合は、加齢による物忘れの可能性が考えられます。また認知症には栄養不足や感染症、甲状腺機能低下症などの病気が原因で起こる「治療可能な認知症」というものもあります。認知症は本人が自覚できないこともあります。そのため家族を含め周囲の人が上記のような症状に気づいたときは、神経内科や認知症外来に早めにご相談ください。



ヘルニア外来のご紹介

外科部長 佐野貴範



ヘルニアとは、腹部全体を覆っている強固な筋膜の一部が加齢や腹圧(お腹に力を入れること)により弱くなって、お腹の外に向かって腹腔内の組織が脱出する病気です。腸管が出ることが多いので、脱腸とも呼ばれます。足の付け根にできる鼠径(そけい)ヘルニアや大腿ヘルニア、腹部の手術の後の傷に一致してできる腹壁瘢痕(はんこん)ヘルニア、おへそにできる臍ヘルニアなどがあります。腹圧をかける頻度の多い仕事に従事している方や、腹圧のかかる病気を患っている方(咳を多くされる方や便秘症の方など)に多くみられます。残念ながら、ヘルニアの発生原因が物理的な腹壁(筋膜)の弱さであることから、ヘルニアを治す内服薬は現時点では存在せず、根治療法は手術以外にありません。がんなどの悪性疾患と異なり、通常はヘルニアがあるからといって命に別状はありませんが、飛び出したヘルニアが首絞めの状態(嵌頓(かんとん))となり腸閉塞を引き起こし、血流障害をきたした腸管が壊死(えし)して腹膜炎に至ることがあります。この際には、早急な治療が必要となります。

当院では毎週木曜日の午前に、ヘルニアに特化した外来を開設しております。脱腸の症状に悩まれていたり、脱腸なのかどうかを相談したかったり、どのようなご相談にも懇切丁寧に対応させていただきます。ヘルニアは放置していても自然治癒することはありませんので、重篤化する前の早期受診・早期治療をお勧めいたします。

感染症予防のために気をつけたい 栄養

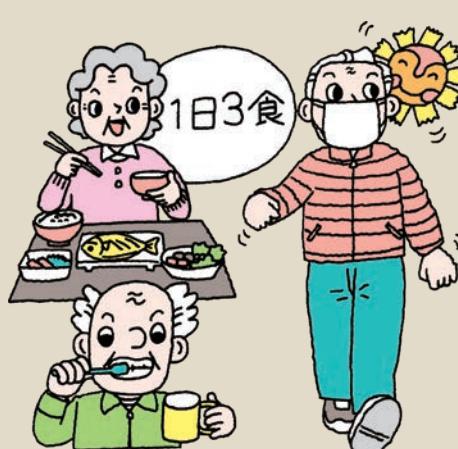
栄養管理士
国方ちあき

世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症は、日本においても急速な感染拡大に警戒感が高まっており、多くの人々を不安の渦に巻き込んでいます。感染拡大を防ぐには、密集・密接・密閉の空間を避ける、手洗い、マスク着用が大切です。

一方「生体の免疫力は栄養状態によって支えられており、低栄養で特に筋肉量が減少した人は、明らかに細菌やウイルスなどの感染症に対する免疫能が低下している」と言われています。特に高齢者は、複数の持病、身体機能の低下や筋肉量の減少、食べたり飲み込んだりする機能の低下などから高リスクであることや、重症化しやすいことも指摘されているので注意が必要です。

低栄養(筋肉量の減少)の予防・改善のためには、適量をバランスよく食べることが重要です。食べれば食べるほど栄養状態が改善するものではなく、過剰摂取が原因で血糖コントロールや腎機能などが悪化する場合もあるので注意が必要です。また、筋肉量を増やすためには運動を併せて実施することが重要であり、右上記の点に注意して生活習慣の見直しをしてみてはいかがでしょうか?

- 1日3食食べる
- 毎食、主食・主菜・副菜を揃える
- 食後、就寝前に歯を磨き、口の中を清潔に保つ
- 座っている時間を減らす
- 日の当たる所で散歩くらいの運動をする



参考文献：
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の治療と予防に関する栄養学的提言
日本臨床栄養代謝学会(JSPEN)

「新型コロナウイルス感染症」高齢者として気をつけたいポイント
日本老年医学会

冬場は、空気が乾燥しており、コロナウイルスは乾燥していると飛沫が小さくなり落下しにくく、拡散しやすくなります。咳をしたとき、湿度が「30%」では、口から出た飛沫は乾燥して小さくなります。大きさ $0.5\mu\text{m}$ (マイクロメートル、 $1\mu\text{m}$ は0.001ミリメートル)以下の空気中を漂う微粒子(エアロゾル)になり、周囲に拡散します。湿度60%の場合に比べ、1.8m先に届く飛沫の量は2倍以上になります。湿度が「90%」の場合、飛沫が乾燥しにくくなり、机の上などに落下する量が増えます。湿度が60%のときと比べて、机の上に落ちる飛沫の量は2倍近くになります。以上から湿度は「60~70%程度」に維持するのが適切と言われ、やはり冬場でも換気することが重要のようです。冬場は暖房により室内の温度が高く、室外の温度は低いため、夏場と違って短時間窓を開けるだけで、温度差により早く換気ができます。

現在、オーストラリア、アルゼンチン、ブラジルなど南半球の国々は、気温が上がってきてている季節であり、新型コロナウイルス感染者数は減少しています。



それに比べて、ヨーロッパやアメリカ、日本などの北半球の国々は冬を迎えようとしており、感染者数は増加しています。

気温や湿度はある程度は流行に影響がありますが、最も重要なことは「屋内ではマスク着用」「3密を避ける」「手指衛生」「換気をする」ということです。

冷たくても手洗い、もしくはアルコール手指消毒を、そして寒くても短時間で良いので換気を行いましょう。30分毎に5分と言われていますが、冬は5分以下でも良いようです。また、暖房をかけたうえに、寒くない程度に少しだけ窓を開けておくということも有効です。

今一度、一人ひとりの感染対策を徹底しましょう。

冬の目の病気

眼科部長 大垣修一



ただいま冬真っただ中で寒い日が続いています。この時期はリウマチやうつ病が悪化したり、心臓病や脳卒中も多発したりします。目は体の表面に近いので、冬の乾燥や寒さの影響を直に受けます。

体の表面で乾燥に弱い粘膜は目、鼻、口、陰部です。目以外は普通乾燥することはありません。目もつむればいいのですが、それでは生活ができません。黒目は外気に直に接するので、ドライアイの方でなくとも乾燥しやすく不快感や疲労感を感じます。冬は自覚症状が無くても、積極的に目薬で潤すと楽になります。コンタクトレンズ、夜間労働、長時間のパソコン……身に覚えのある方はなおさらです。

視界に黒いヒモや蚊のような影がちらつく飛蚊症も、冬に比較的多く発症します。寒いと体中が縮み上ります。だからと言って目が縮むことはありません。縮むのは目の中のドロッとした硝子体(しょうしたい)にあるヒアルロン酸です。硝子体のヒアルロン酸はコイル状をしていて、温度により伸び縮みします。縮んで多少の濁りとなるだけなら単なる正常な飛蚊症ですが、眼底を引っ張ってしまうと網膜を破ったり出血を生じたりします。場合によっては入院し手術が必要です。発見が早いと外来でのレーザー治療で治るので、飛蚊症を自覚したらすぐに近くの眼科を受診しましょう。また寒いと眼底の動脈や静脈も縮み、急に見えなくなります。重症だと点滴や目への注射が必要になります。白目の出血も冬に多いですが、こちらは自然に治るので心配ご無用。

足首 硬くなっていますか？

理学療法士 宮前佳世

ちょっとした段差につまずいてしまう、膝下がむくんで足が重い、顔や上半身はほてっているのに足だけ冷たい、そもそも冷え症であるといったことはありませんか。そんな症状がない方でも足の裏を地面につけて、ゆっくりしゃがんでみてください。かかとが浮いてしまったり、後ろに倒れてしまったりする方は足首が硬くなっていることが考えられます。

足首を柔らかくすることで、膝下の血行が良くなり、足の筋肉内に溜まっている老廃物の排出がスムーズになります。それにより、疲れにくくなり、むくみが解消されたり、関節可動域が拡大することでケガの予防や運動効果増強につながったりします。心臓から一番遠い足部の血流を良くすることで、身体全体の血流も改善され、冷え症対策ができます。

足首を柔らかくするために、簡単に行える足首のストレッチ方法を紹介します。入浴や足浴などと合わせて行うと効果的です。

- 座った姿勢で足首を手で握り、ぐるぐる回します。手で握れない人は足首を回すだけでもかまいません。



- 椅子に座った姿勢で足の甲を床につけ、床に押しつけます。



- 立った姿勢で、3～5cmくらいの高さの木片、段差などにつま先部分を乗せ、膝裏を伸ばすように体重をかけます。



- 立った姿勢で足を前後に開き、後ろ側の膝を曲げて体重をかけていきます。その時、後ろ側の足のかかとが浮かないようにします。

ふらつかないようにしっかりと握って行ってもかまいません。どの運動もゆっくり行なうことがポイントです。

10月28日(水)

消防訓練を実施しました

夜間の火災発生を想定した消防訓練と水消火器による消火器訓練に、職員50名が参加しました。実際に火災が発生した場合にも落ち着いて対応できるように、部署や職種の垣根を越えて、参加者が協力し合って取り組んでいます。

消防署への訓練通報



模擬患者の避難誘導

2月から入院費のお支払いが ますます便利になります！

入院費のお支払いにクレジットカードからの引き落としができるようになります。

ご希望の方は、入院時に
お申し出ください。



救急看護認定看護師の活動について

救急看護認定看護師 射場光一

今年は新型コロナウイルスの影響を受け、出前講座をはじめとする院外活動だけでなく院内の研修も中止や延期を余儀なくされる状況となりました。誰もが体験したことのない緊急事態のなか、救急医療・看護の質を落とさないよう病院スタッフと試行錯誤し対策に取り組んでいます。

24時間診療を行っている救急外来では、夜間、休日に関係なく感染症を疑う患者が来院されることも想定して、事前に感染症患者受け入れのプロトコール(手順)を整備しています。多職種で業務が行われているため決定事項が浸透しにくく、ゾーニング(動線分離)についても院内感染のリスクを抑えるため、すべての部署に対して周知徹底していくよう適宜マニュアルの改定を行い、物品配置の変更やわかりやすい行動範囲の視覚的分離を工夫しています。

新人教育では感染対策に気をつけながら、生命維持に直結する人工呼吸器操作や高濃度酸素療法の体験型学習を開催しました。酸素療法が欠かすことのできない患者さんに、安全で適切な技術が提供できるよう医療機器メーカーさんにもご協力いただきながら、毎年内容をアップデートして行っています。



ゾーニングの様子



人工呼吸・高濃度酸素療法について
(新人勉強会の様子)

新型コロナで非常に大変な状況下であります。患者さんが安心して医療を受けることができるのもとより、医療スタッフの安全に配慮した体制作り、研修計画立案を心がけてまいります。

看護師特定行為研修実施中！

当院では看護師特定行為実習を行っています。現在は専門研修を終えた看護師が救急分野について医師の指導の下、院内で実習を行っています。

看護師特定行為とは、看護師の業務である「診療の補助」のうち、「医師の具体的な指示」を受けて実施してきた部分を、より患者さんにとってタイムリーな処置ができるよう、あらかじめ決められた「手順書」に基づき看護師が「自分の判断で実施」できる行為を指します。



ご寄附ありがとうございました

坂出市にて実施しておりました、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにおいてたくさんの方からご支援をいただきました。心より感謝申しあげます。いまだ終わりの見えない戦いではありますが、皆さまからいただいたご厚意を糧として、新型コロナウイルス感染症の終息に向けてより一層尽力してまいります。



坂出市立病院 院長 岡田節雄

特殊外来・専門外来予定表

令和3年1月1日現在

診療時間	午前 8:30~11:30 午後 13:30~16:30
------	---------------------------------



※ 詳細は、各科外来窓口にお問い合わせください。(診療時間内にお願いします。)

診療科名	外来名等	担当医師名	診療時間・曜日	特徴など
内科	呼吸器	日本呼吸器学会指導医 中村 洋之	午前：月～木曜日 午後：水曜日	・気管支喘息、肺炎、結核症および非結核性 抗酸菌症、慢性閉塞性肺疾患、呼吸不全、 びまん性肺疾患、肺癌、緩和医療など幅広く 呼吸器疾患全般へ対処。 ・急性呼吸不全に対しては、非侵襲的および 侵襲的人工呼吸療法を中心とした全身管理。 慢性期には包括的呼吸リハビリテーションを施行。 ・睡眠時無呼吸症候群の診療も扱います。
		日本内科学会認定内科医 喜多 信之	午前：金曜日 午後：月・水曜日	
	禁煙	禁煙科学会認定禁煙支援専門医 吉原 夕美子	要予約（ご相談）	・禁煙補助剤（パッチ、飲み薬）を使用しながらニコチン依存症の治療を行います。条件によっては、保険適用可能です。
	循環器	日本循環器病学会認定循環器専門医 吉川 圭	午前：水・金曜日 午後：月曜日	
		日本循環器病学会認定循環器専門医 藤田 憲弘	午前：火曜日 午後：水・木曜日	・虚血性心疾患、心不全、不整脈など循環器 救急への24時間対応を含め、広く循環器 一般を扱います。
		日本循環器病学会認定循環器専門医 吉原 夕美子	午前：火曜日	
		日本内科学会 林 夕起子	午前：木曜日 午後：月曜日	
	消化器	日本消化器内視鏡学会専門医 室田 將之	午前：火曜日 午後：木曜日	・胃腸、肝胆膵領域を中心に消化器疾患全般 を扱います。特に腹部超音波、内視鏡検査 により的確に診断し、消化器癌の早期発見・治療に努めています。
		川西 竜輔	午前：水・金曜日	
		佐藤 雄大	午前：月曜日	
	糖尿病	日本糖尿病学会研修指導医 大工原 裕之	午前：月～金曜日 午前：第2土曜日	・経口薬でコントロール不良となっている糖 尿病のコントロールを改善します。 ・糖尿病療養指導士の資格を持ったスタッフ と共に、患者さんの生活習慣改善に努めます。
		日本糖尿病学会研修指導医 大島 都美江	午前：火曜日	
	血液 / 漢方	日本血液学会指導医 田岡 輝久	午前：月・水曜日 午後：金曜日	・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く 血液疾患を診察します。 ・西洋医学の不得意な慢性病に非常に効果 がある漢方診療もしております。
	血液	日本血液学会専門医 松岡 亮仁	午後：火・金曜日	・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く 血液疾患を診察します。
	腎臓	日本腎臓学会専門医 中村 英祐	午前：月・木曜日 午後：金曜日	・腎疾患の専門的治療を行います。
	膠原病・リウマチ	日本リウマチ学会専門医 中島 崇作	午後：金曜日	・膠原病・リウマチの専門的治療を行います。
小児科	アレルギー	日本小児科学会専門医 谷本 清隆	谷本清隆医師診療時	・アレルギーの患者を対象とした専門外来。
	小児科神経外来	日本小児科学会専門医 小西 行彦	午後：第3火曜日	・小児けいれん症の患者を対象とした専門外来。
外科	ストーマケア	日本外科学会専門医 前田 典克	午前：水曜日	・ストーマ(人工肛門)の経過観察、ストーマ処置の指導や治療・相談などを行っています。
	ヘルニア(脱腸)	日本外科学会指導医 佐野 貴範	午前：木曜日	・腹部のヘルニア(脱腸)の相談にのります。
整形外科	リウマチ	日本リウマチ学会専門医 田村 知雄	午後：第1・第3金曜日	
	膝	日本整形外科学会専門医 真柴 賛	午後：第2・第4月曜日	・初診時は、一般外来の受診が必要です。
	脊椎	日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医 小松原 悟史	午前：土曜日（月2回）	
産婦人科	母乳外来	IBCLC(ラクテーション・コンサルタント) 日本産科婦人科学会専門医 戸田 千	要予約（ご相談）	・赤ちゃんとの生活でお悩みの方(乳腺炎・ミルクの量など)、ご利用ください。自費料金 初回 3,300円 2回目以降 1,100円

外来診療予定表

令和3年1月1日現在

受付時間	初めての方		再来の方	
	午前	8:30~11:30	8:00~11:30	午後

診療時間	午前		8:30~11:30	
	午前	8:30~11:30	午後	13:30~16:30

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	初診・総合 午前	吉原 夕美子	谷本 千佳子(毎週前半) 田岡 輝久(毎週後半)	谷本 千佳子	紀乃 正志	藤田 憲弘
	呼吸器 午前	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	喜多 信之
	循環器 午前	紹介患者	藤田 憲弘 吉原 夕美子	吉川 圭	林 夕起子	吉川 圭
	消化器 午前	佐藤 雄大	室田 將之	川西 竜輔		川西 竜輔
	糖尿病 午前	大工原 裕之	大工原 裕之 大島 都美江	大工原 裕之	大工原 裕之 吉岡 佑紀	大工原 裕之
	血液・漢方 午前	田岡 輝久	紹介患者	田岡 輝久	紹介患者	紹介患者
	腎臓 午前	中村 英祐			中村 英祐	
	禁煙 午後	「禁煙外来」を予約制で行っておりますので、ご相談ください。				
	午後	吉川 圭 (循環器)	吉岡 佑紀 (糖尿病)	藤田 憲弘 (循環器)	室田 將之 (消化器)	田岡 輝久 (血液・漢方)
	午後	喜多 信之 (呼吸器)	松岡 亮仁 (血液・総合)	吉川 圭 (ベースメーカー)	藤田 憲弘 (循環器)	松岡 亮仁 (血液・総合)
小児科	午前	高橋 昌志 和唐 彰子	砂川 正彦 川崎 綾子 高橋(第1・3週)	高橋 昌志 岡部 朗子 谷本 清隆	谷本 清隆 和唐 彰子 川崎 綾子	高橋・砂川・ 和唐・川崎・ 岡山大医師
	午後	高橋 昌志 砂川 正彦 谷本 清隆	高橋(第2・4週は15時~) 谷本 予防接種 川崎 乳幼児健診 岡部 小兒神経	谷本 清隆 高橋 昌志 岡部 朗子	高橋 昌志 砂川 正彦 川崎 綾子 岡部 朗子	高橋 予防接種 川崎 乳幼児健診 谷本・岡山大医師
耳鼻咽喉科	午前	武田 純治 三村 昇平	武田 純治 三村 昇平	武田 純治 香川大医師		武田 純治 三村 昇平
	午後	武田 純治 三村 昇平		三村 昇平 香川大医師		武田 純治 三村 昇平
外科	午前	佐野 貴範	岡田 節雄	森 誠治	岡田 節雄	森 誠治
	午前	坂本 あすな	前田 典克	佐野 貴範	坂本 あすな	前田 典克
	午前専門外来			専 前田 典克 ストーマケア	専 佐野 貴範 ヘルニア(脱腸)	
	午後			橋本 希		
		可能な限り紹介患者様を受け付けますが外科の午後は手術等がありますので、必ず事前に電話等でのご確認をお願いします。				
呼吸器外科	午後のみ	中島 成泰		中島 成泰		
脳外科	午後のみ			香川大医師		
整形外科	午前	一 診	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	交代診療
	午前	二 診	森重 浩光	山田 佳明	森重 浩光	
	午前	初 診	山田 佳明	齊藤 仁彦	齊藤 仁彦	小松原 悟史 脊椎外来(月2回)
	午後	初 診				
	午後	一 診			森重 浩光	
	午後	専門外来 (予約)	真柴 贊 膝(第2・4週)			田村 知雄 リウマチ(第1・3週)
産婦人科	午前	香川大医師	戸田 千	戸田 千	予約のみ	戸田 千
	午後	戸田 千			戸田 千	
泌尿器科	午前	林田 有史 本田 智子	林田 有史 矢野 敏史	林田 有史 (第2・3・4・5週) 本田 智子	矢野 敏史 本田 智子	林田 有史 矢野 敏史
	午後 (15:30受付終了)	矢野 敏史	本田 智子	林田 有史	紹介患者	矢野 敏史
眼科	午前	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一

交代診療
下記の専門外来も行います。

大工原 裕之
糖尿病(第2週)

は
休診 です



さかいでしりつびょういん
坂出市立病院
SAKAIDE CITY HOSPITAL

〒762-8550 香川県坂出市寿町三丁目1番2号
電話 (0877)46-5131 (代表)
FAX (0877)46-2377

E-mail:hosp.saka@mail.kbn.ne.jp
坂出市立病院ホームページ
<https://www.city.sakaide.lg.jp/site/sakaide-hospital/>
携帯アクセス●QRコードからアクセスしてください。

